

知ってください。 里親制度

様々な理由で親と離れて暮らす子どもたちを、家庭環境の下で養育するための制度です。特定の大人から温かい愛情を受けることで、子どもは自己肯定感や基本的信頼を獲得でき、健やかに成長することができます。

問合せ 川越児童相談所(里親推進担当) ☎223-4152、役場子ども課児童係 ☎295-2112内線144・145



自分の家庭で暮らせない子どもは・・・

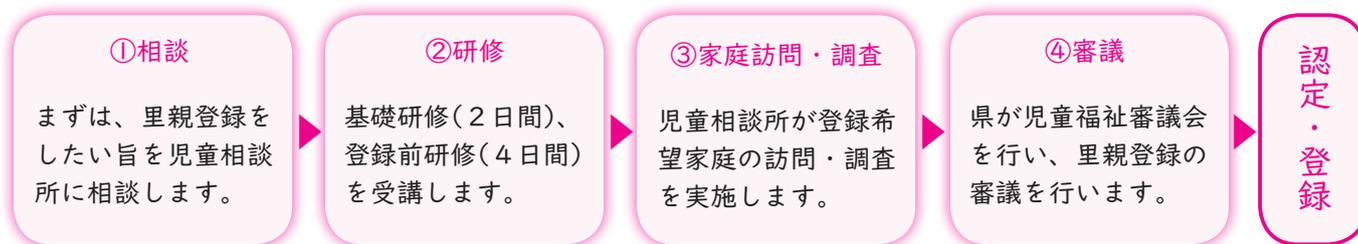
埼玉県内に約 1,800 人

里親に登録をいただいている家庭数(令和4年12月1日現在)は・・・

埼玉県内に819世帯(毛呂山町内に2世帯)

まだまだ里親さんが
足りません!

里親登録の完了まで・・・



子どもを迎え入れるまで・・・

里親さんと里子、お互いの希望に沿えるよう、児童相談所が調整します。





Q. 里親に必要な条件は？

- ①要保護児童の養育についての理解、熱意並びに豊かな愛情を有していること
- ②経済的に困窮していないこと
- ③里親本人や同居家族が欠格事由に該当していないこと
- ④県が行う所定の研修を修了していること

Q. どんな子をどのくらい預かるの？

年齢は0歳から18歳まで（必要に応じて20歳まで）の子どもです。
委託期間は数日から数か月の短期間の場合もあれば、18歳まで（必要に応じて20歳まで）の長期間に及ぶ場合と、状況に応じて様々です。

Q. 共働きでも里親になれるの？

子どもの養育に支障がない範囲であれば可能です。ただ、里子によっては里親家庭での生活が安定するまでは、じっくり子どもと関わる環境を整えることが望ましい場合があります。

Q. 里親に年齢制限はあるの？

年齢制限はありませんが、精神的・身体的・経済的に安定していて、子どもを養育できるかどうかを児童相談所で判断します。

里親 STORY



私たちは長年、不妊治療を続けていましたが、夫が「実子にこだわらなくても良いじゃないか」と言ったことをきっかけに、里親となりました。

紹介された子は2歳前で、警戒心がとても強く、私が面会に来たことに気付くと部屋の奥に隠れてしまう子でした。慣れるまでに時間がかかりましたが、現在は好奇心旺盛な元気で明るい子に育っています。最初は人見知りだと思っていたのですが、知らない人に「こんにちは」と挨拶するほど社交的になりました。元々

持っていた性格なのかもしれませんが、安心を与えてあげられたのかなと思います。

子どもを委託された時は毎日忙しく大変でしたが、幼いころからの成長を間近で感じられることが嬉しく、6歳となった現在ではかけがえのない存在になっています。我が家に子どもが来てくれてから、笑いの絶えない毎日です。義母もよく子どもの面倒を見てくれるのですが、子どもの言動に大声で笑っているのを見て、この子がうちに来てくれて、本当に良かったと思いました。

里親になるにあたって、様々な理由で親と一緒に暮せない子どもたちがたくさんいる事を知りました。少しでも多くの人に関心を持っていただけたら嬉しいです。